



自律・共生

～自ら学び・共に育つ～

石垣小学校
学校便り
R5.06.05
第3号

「脳をスリープモードにさせないために」

校長 磯部大輔

その昔、運転することが好きで、道を覚えることが得意でした。今のようにカーナビがない時代、「抜け道マップ」なる分厚い地図帳を熟読し、渋滞しない道を覚えることが「かっこいいこと」だったからか。はたまた学生時代にたくさん経験したアルバイトの一つが宅配会社〇〇便のドライバーだったことが関係あるのか。ああ、この記憶力を勉学にもっと活かしたかった…。反対に、何度通っても道を覚えない友人がいました。頭の回転が速くて賢いやつでしたが、助手席が定位置なのにまったくナビにはならないその友人が不思議でした。何年か経ち、「ドライバース効果」という言葉に出会ったときにその友人を思い出しました。「あー、そういうことか！」

「ドライバース効果」とは、車の助手席に座っているとなかなか道を憶えられないのに、自分で運転すると、道はもちろん、景色などその周りの状況までよく憶えているという現象です。つまり、主体的に取り組んでいると脳がよく働くということですね。反対に誰かに任せていると、脳はエコなので「スリープモード」になるようです。



さて、学校の授業で考えてみます。私が教員になった二十数年前は、こんな授業風景でした。「この問題わかる人?」「はい」「〇〇さんどうぞ」「正解!」バンバン手を挙げて発表する「できる子」と教師が進む授業。その中にはわ

からないままの子、つまり脳が「スリープモード」だった子が実はたくさんいました。

時は移り、国際紛争や未知のウイルスの感染拡大、地球温暖化など、これからの子どもたちには「予測困難な時代」を生き抜く力が求められています。自ら課題を発見し、仲間と協働しながら解決へ向かっていく力が重要です。まさに本校教育目標の「自ら学び 共に育つ」ですね。そして、その力を育成するためには脳がよく働くように、主体的に取り組む授業が不可欠です。その手立ての一つが「一人一台タブレットの活用」であり、本校が取り組んでいる「マイプラン学習」(別で説明)です。

学校生活の大半は授業時間。その時間の脳を「スリープモード」にさせないために、「先生が一方向的に進める授業」ではなく「子どもが主体的に取り組む授業」を目指して、本校は取り組んでいます。授業の進め方などについて、お子さんに聞いてみてくださいね。また、家でのいろいろなお手伝いも脳を活性化させるようなので、おすすめですよ。



6・7月の行事予定

6月の予定			
日	曜	給食	予定
1	木	○	安全点検日 尿検査(全学年)二次検査
2	金	○	人権の日
3	土		
4	日		
5	月	○	委員会③
6	火	○	
7	水	○	学年集会③
8	木	○	
9	金	○	
10	土		
11	日		
12	月	○	クラブ③
13	火	○	
14	水	○	校内研修 ※下校時刻変更
15	木	○	
16	金	○	
17	土		おきなわ地域教育の日
18	日		家庭の日・ファミリー読書
19	月	○	
20	火	○	
21	水	○	発表集会③
22	木	○	授業参観(2・3校時)
23	金		慰霊の日
24	土		
25	日		
26	月	○	クラブ④ 5年振替休
27	火	○	
28	水	○	学年集会④
29	木	○	校内研修 ※下校時刻変更
30	金	○	

7月の予定			
日	曜	給食	予定
1	土		
2	日		
3	月	○	学校テスト 安全点検日 委員会④
4	火	○	
5	水	○	お話集会②
6	木	○	
7	金	○	
8	土		
9	日		
10	月	○	
11	火	○	
12	水	○	
13	木	○	
14	金	○	
15	土		おきなわ地域教育の日
16	日		家庭の日・ファミリー読書
17	月		海の日
18	火	○	
19	水	○	表彰集会①
20	木	○	I学期終業式(特別日課4校時)
21	金		
22	土		石小まつり(予定)
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		

特別日課
5校時

離島体験
学習5年

保護者面談

夏休み

マイプラン学習

『マイプラン学習』とは、教師が計画する学習内容の枠の中で、子ども一人一人が自分で課題を決定し、自分で計画を立てて、自分の学習速度で進める学習です。また、その過程で友達と学び合いながら学びを深めていくこともあります。

これまでの授業の多くは、同じ内容を同じ方法で同じ時間（速度）で学ぶことが多く、一斉で画一的に行われていました。この授業では、一定の内容を効率よく伝達することができますが、子ども一人一人の学びへの興味・関心を十分に生かすことは難しく、結果として受け身の姿勢を助長することになってしまいます。

教育目標 「自ら学び共に育つ」

目指す子ども像

- ・自分で決めた目標に向かって、自ら考えねばり強く取り組む子ども
- ・互いに認め合い、協働して共に育つ子ども

そこで、本校の「教育目標」や「目指す子ども像」の実現のために、『マイプラン学習』を取り入れています。そのねらいは、子ども達が自らの問いや目標に向かって学習計画を立てたり、自分に合った学び方を選択・決定したりしながら学ぶことで、自分で考え、計画して行動できる力を育成する事。つまり、自己調整力の育成を目指す事です。

また、本取り組みは市内でも先進的な取り組みとして注目されており、6月14日の校内研修には、教育委員会や市内各校に配置されている学力向上フロンティア研究員も参加することとなっています。

下校時刻変更のお知らせ

月日	下校時刻	備考
6月14日	6年 14:45頃 1～5年 13:20頃	校内研修 6年研究授業
6月29日	全学年 13:20頃	校内研修全職員で県のオンライン研修へ参加
7月10日～14日	全学年 14:10頃	特別日課5校時
7月20日	全学年 13:20頃	1学期終業式 特別日課4校時※給食あり

思い出の「クワノハエノキ」枯死

昔校庭のまん中にあったガジュマルが倒れた後、本校のシンボルツリーだった現プール横のクワノハエノキ。今回の校舎建て替えでも残す方向で強く要望しました。しかし、PTAから木の空洞化による倒木の危険性を指摘され、専門家に診てもらったところ、枯死していて中心はほぼ空洞になっているということでした。

ちょうど10年前の2013年3月、石垣市に特別保護の要請を出して養生工事をし、それから5年後の2018年には周辺に堆肥入れ作業も行いましたが、残念ながらこのような事態に。そして今般、「台風が来ると倒木の危険性がある」と指摘があり、今回の台風2号襲来の前に伐採することが、急ぎよ石垣市教育委員会で決定されました。

稲の学習でもお世話になっている小川喜美江先生に相談し、酒、塩などを供え、これまでの感謝を学校職員から伝えた上で5月29日に整備しました。



切り株を見ると、「倒れなくて良かった！」と一安心するほどの穴が中心にありました。穴の原因は白アリのようで、穴からはたくさんのシロアリが出てきました。

保護者、地域のみなさまに事前にお知らせする時間がなかったことが悔やまれます。申し訳ありません。エノキには、「これまで石小っ子を見守っていてくれてありがとう」という気持ちでいっぱいです。

各学年からのお知らせ！

必要に応じ、各学年からもお便り(連絡)があります。

4 学 年	<p>○定規セットの準備 ・算数の学習で定規セットを使用します。年間を通して使いますので、中身の確認も合わせてお願いします。(分度器、三角定規2種)</p> <p>○1学期教材費(前期)の納入 ・6月7日(水)までの納入にご協力をお願いします。</p>
5 学 年	<p>○「離島住民割引運賃カード」準備のお願い ・6月21日～23日に予定されている離島交流体験で「離島住民割引運賃カード」の持参が必要になりました。持っていない場合は差額の航空運賃が自己負担となりますので、確実に準備をお願いします。 ※出発1週間前の6月14日に集めますので、有効期限を確認の上、持たせてください。</p>

こちらの面が内がわになるように折りましょう

